

組織や社会の変革は
どのように起こるか？
～システム思考による
変化の理論と実践

2010年4月25日
(有) チェンジ・エージェント

「変える」メソッドを創るへ
Change Agent



「変える」メソッドを創るへ
Change Agent

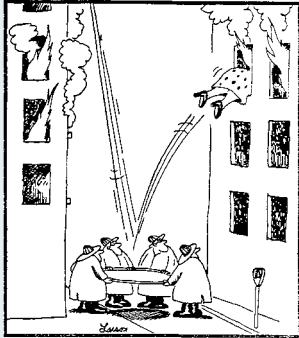
- なぜ多くの変化への取り組みは失敗するか
- 変化の理論
- 変化の理論の実践事例
- 変化を創るために必要なこと

「変える」メソッドを創るへ
Change Agent

なぜほとんどの
変化の取り組みは失敗に終わるのか？

「変える」メソッドを創るへ
Change Agent

今日の問題は
昨日の解決策から生じている



「予期せぬ結果」
イラスト提供
Dennis Meadows氏

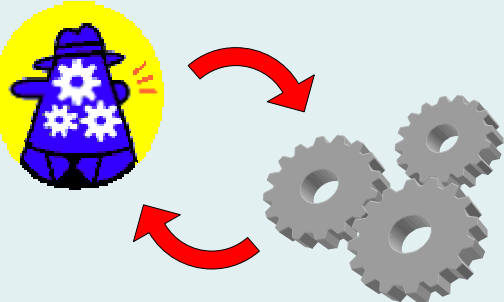
「変える」メソッドを創るへ
Change Agent

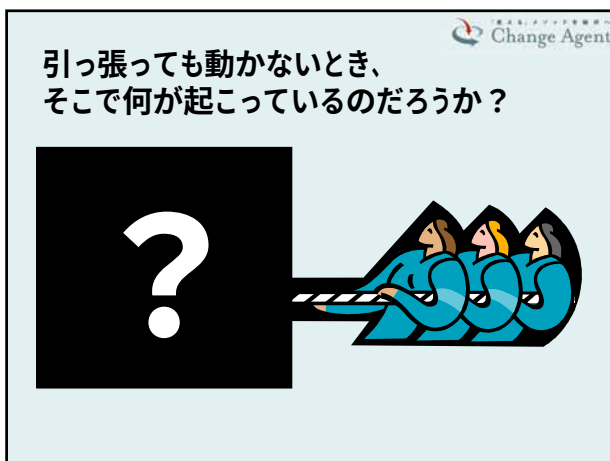
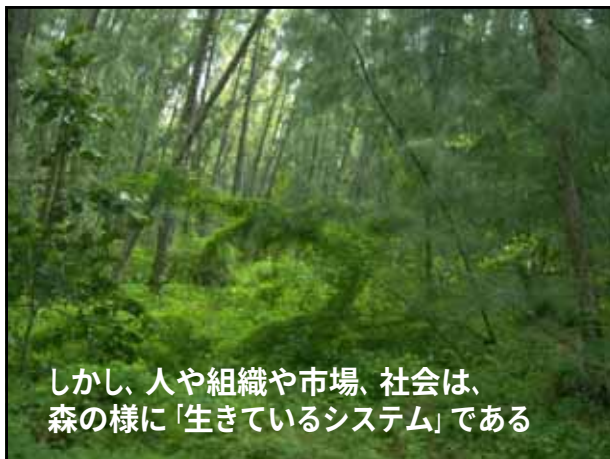


あなたが
変わらなさい

「変える」メソッドを創るへ
Change Agent

「人や組織や社会はマシーンである」
という世界観が根底にある





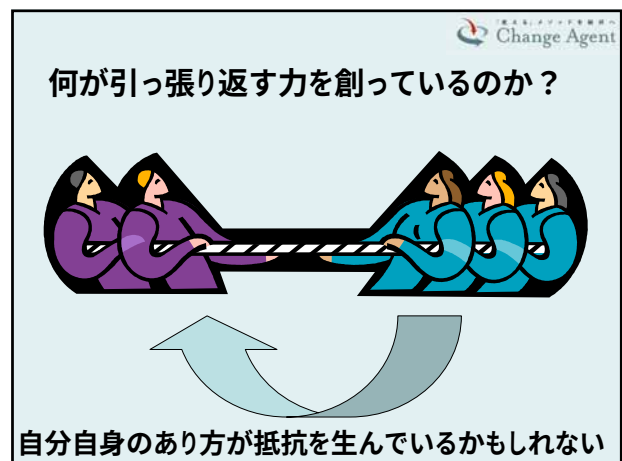
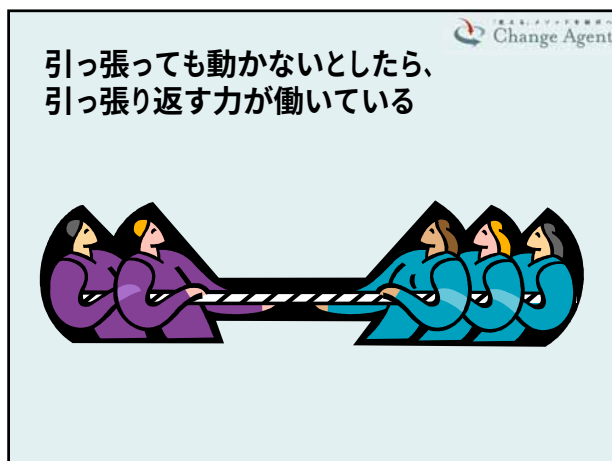
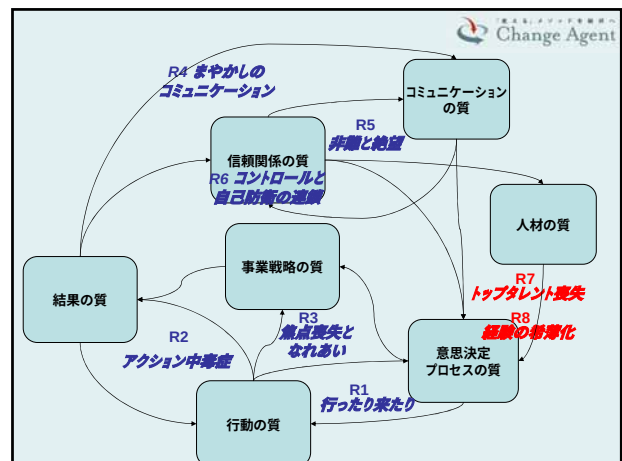
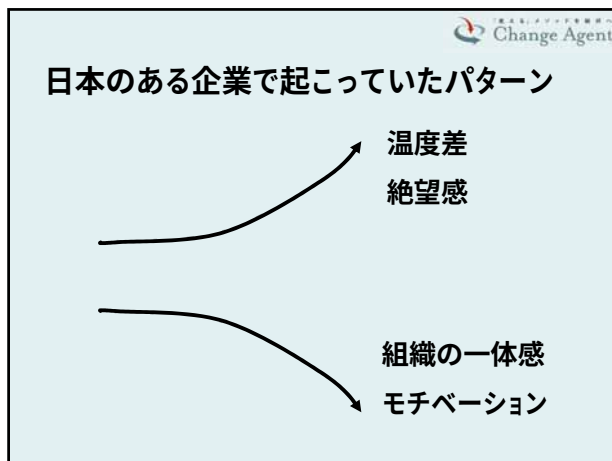
変化の理論—ピーター・センギ

- ・ システムがどのように働くか
- ・ どのようにシステムの構造を変えるか
- ・ システムに介入しようとする自分自身のあり方



大きなパターンを感じる

- ・ 個々のできごとではなく、大きな流れを感じ取る



「変える」メソッドを開発へ
Change Agent

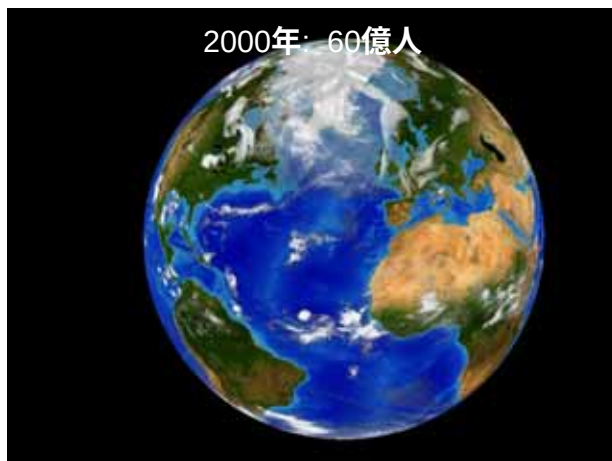
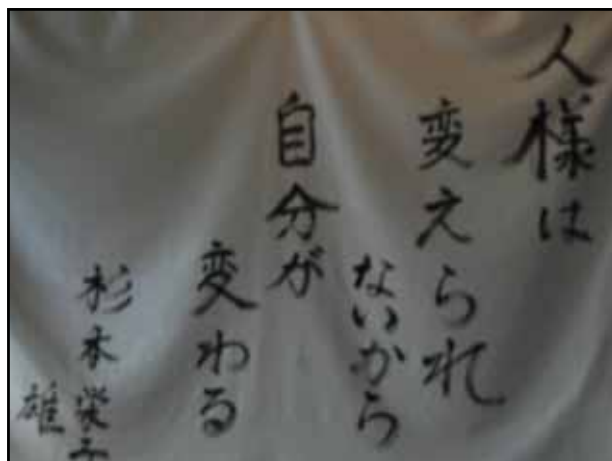
変化への抵抗

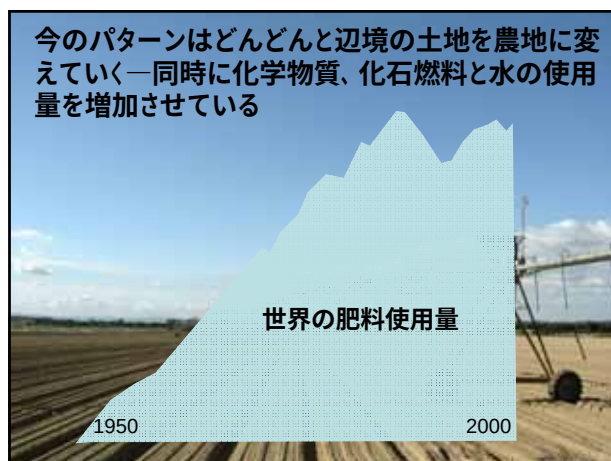
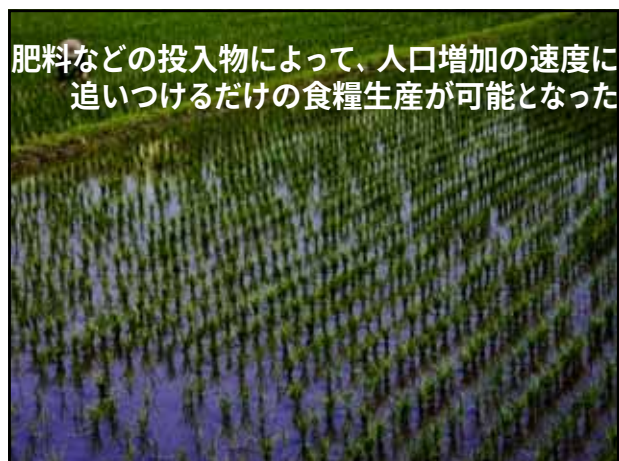
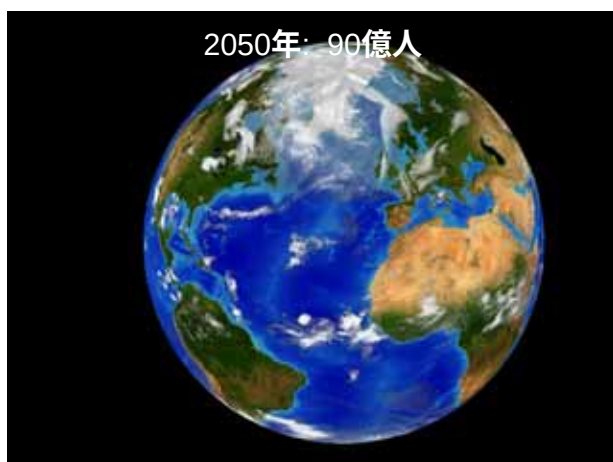
- 人は変化に抵抗するもの？
- 人は「変えられる」ことに、
強く抵抗する

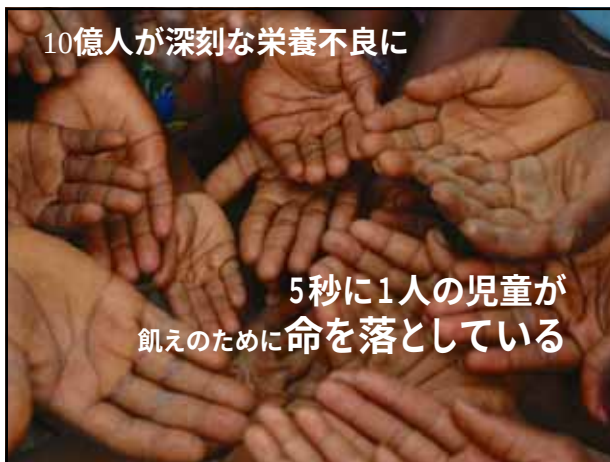
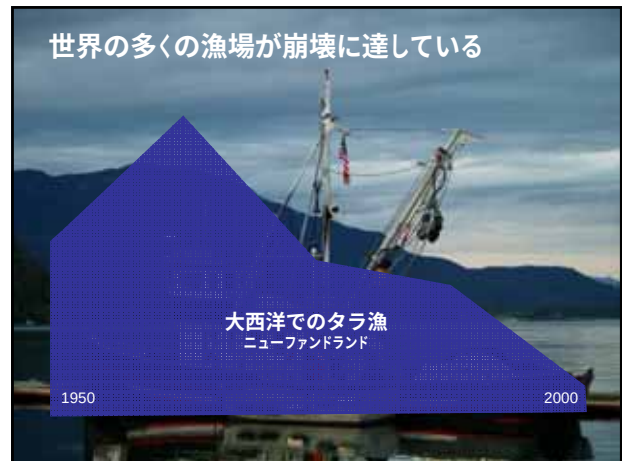
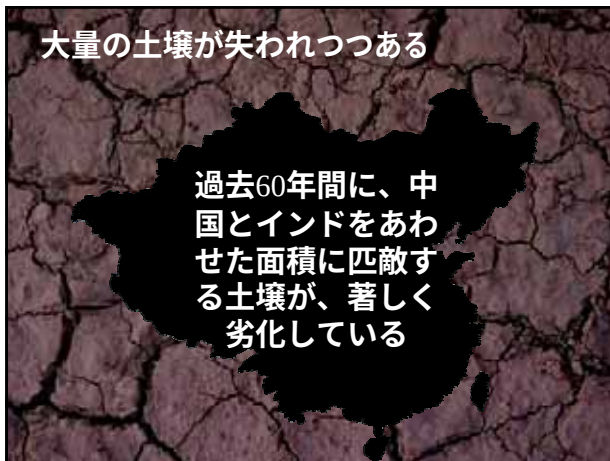
「変える」メソッドを開発へ
Change Agent

システムを変えるには、
そこにある力を賢く使う [追加スライド]

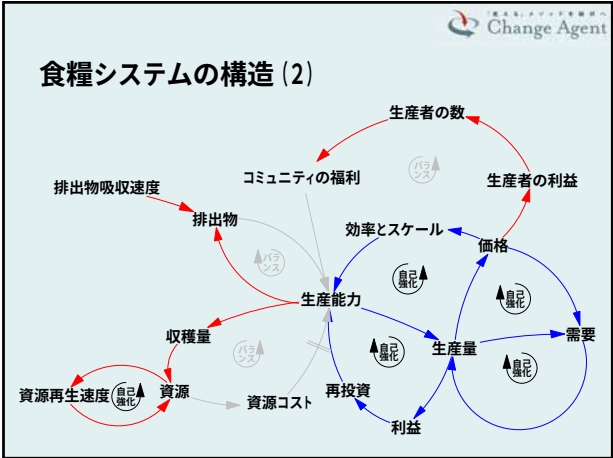
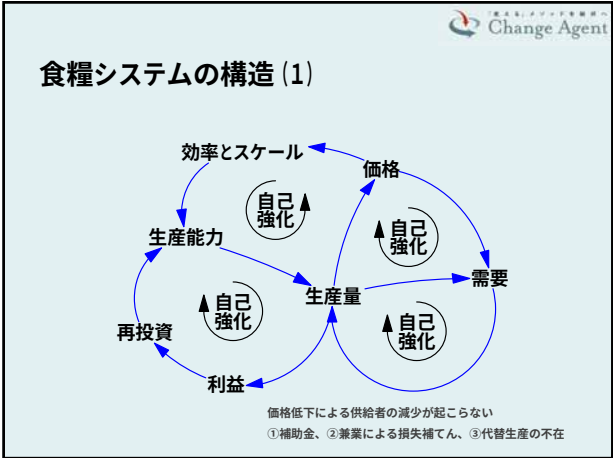
- 月並みの船乗りは、風向きの良い風が吹くのを待つ
- 優秀な船乗りは、どのような方向であれ、
今吹いている風を最大限活用する
- システムに働いている力に逆らわず、
その力がなぜ働いているかを理解することで、
その力を賢く利用する

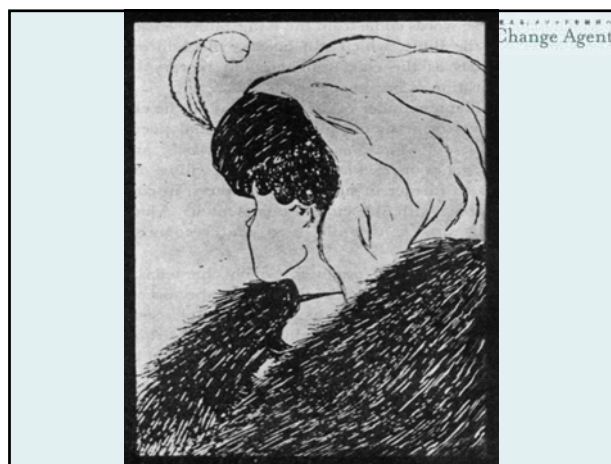


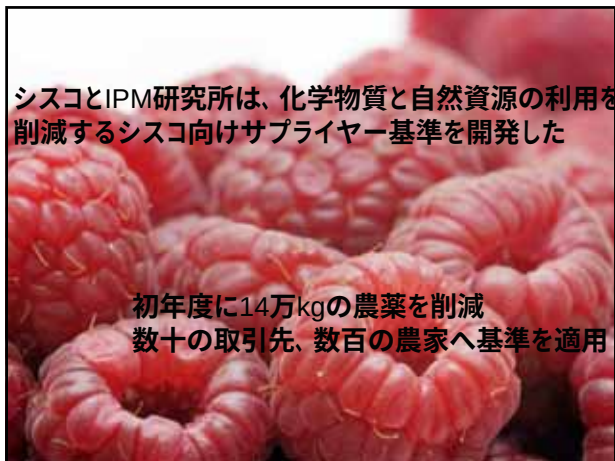










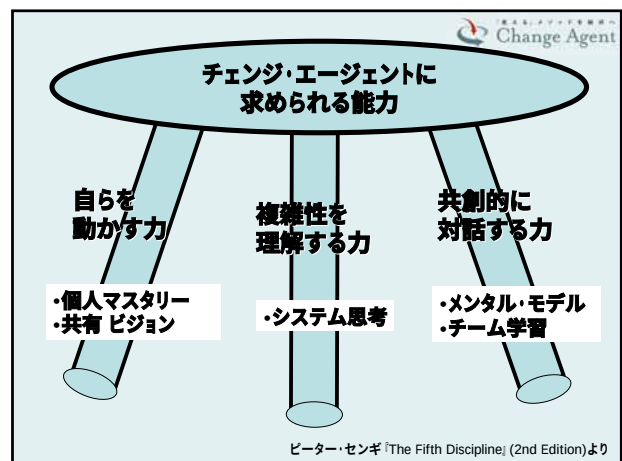




リーダーシップとは

**・「みんなが大切と思う
結果を創り出す能力」**

(ピーター・センギ)



チェンジ・エージェントに必要なこと

- ・ 現実をありのままに見る
- ・ 流れを感じ、目の前に見えないつながりを見る
- ・ 関係者を集め、さまざまな視点で見る
- ・ 安全な場を創る／自らをさらけ出す
- ・ 意図を明確に持つが、形にこだわらない(手放す)
- ・ 関係者を招き入れ、共有ビジョンを一緒につくる
- ・ 手と体を動かして変化を形にする
- ・ 学び続ける
- ・ 仲間をつくり、つなげ、増やす
- ・ 未知への好奇心を持ち、楽しむ

・ チェンジ・エージェントは、
**「みんなが本当に大切と思う」
変化をつくらうとする人たちを
応援し続けます**

・ ご静聴ありがとうございました